

令和元年12月26日（木曜日）

少年サポートセンターで、『料理教室』を実施しました！

少年の居場所づくり実行委員会は、12月26日に少年サポートセンターにおいて、「料理教室」を行いました。

今回は少年15人、保護者3人、^{ジャンパーズ}「Jumpers」（北海道警察学生ボランティア）6人が参加し、今年のとらんどでの農業体験で収穫した農作物を使って料理をしました。メニューは少年が考案した、タンドリーチキンやチャーハンなど、全6品を作り、美味しくいただきました！

少年たちは職員やJumpersに教わりながら、包丁やピーラーなどを上手にを使って調理しており、料理に慣れている年長者が年少者に教える場面もありました。

少年たちからは、「たまねぎを切るのが大変だった」、「美味しくチャーハンを作ることが出来た」、「ずんだ餅の枝豆を一生懸命潰して疲れた」などの感想が寄せられました。



タンドリーチキン焼けたかな？



ピーラーの使い方が上手でした！



枝豆を潰す作業は大変でした



完成です！！！！